



ふれあい支え合い助け合い

いきいきネット通信

発行者 東海小・中学校区
小域福祉ネットワーク
会長 苺米 榮次
編集責任者 広報部長 飯島 宏幸

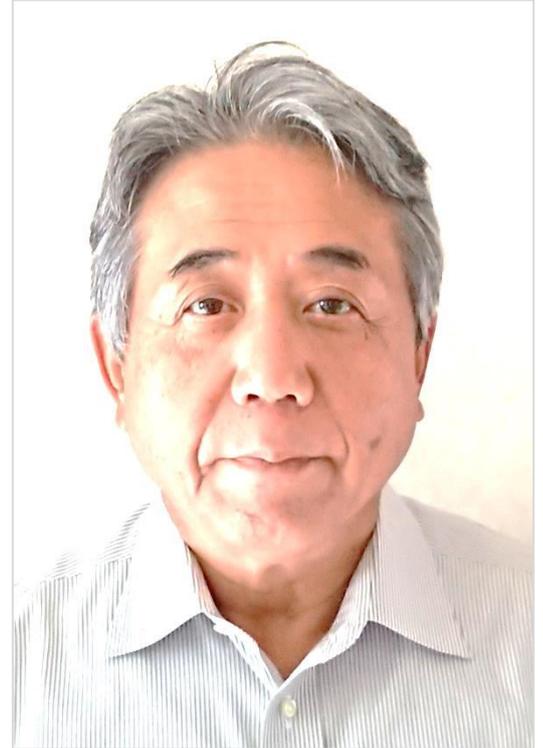
「令和を迎え」 会長 苺米 榮次

2019年5月1日、「平成」から「令和」に改元されました。平成と同様に平安な時代の継続を祈念するものであります。

同月19日開催の「東海小・中学校区小域福祉ネットワーク」定期総会において、会長職を再び担う事となりました。地域住民の皆様の地域福祉の充実向上を目指し、役員はじめ関係者ともども取り組んで参ります。皆様には引き続きのご支援ご協力をお願い申し上げます。

今回、主たる事業実施を見直し「高齢者」「青少年」「防犯」の三部門に組織を集約し、人的資源の有効活用を図ることとしました。高齢化、人口減少が切実な課題となる中、就労環境も大きく変わろうとしている昨今、新しい時代に則した諸々のシステムの再構築が必須と考えられます。

先日の台風15号の襲来により被害を受けられた皆様には心からお見舞い申し上げますとともに、一刻も早い復旧を願うところであります。想像を超えた強風と長期間の停電に対し今後どの様な対応策があるのか、地域の被害状況を検証し、「自助」「共助」「公助」の在り方を今一度考えていきたいと思えます。



令和元年度定期総会報告について 総務部長 藤田 茂

本年度の「東海小・中学校区小域福祉ネットワーク」の総会が、「いきいきセンター東海・海上」において、令和元年5月19日(日曜日)の午後3時から実施されました。当日は、総会に先駆けての理事会、総会終了後には、いきいきセンター運営協議会総会も実施されるなど、ハードな1日でした。

総会では、地元の市議会議員をはじめ多くのご来賓の皆様方のご臨席のもと、東海地区・海上地区の各町会長をはじめ関係諸団体の構成員71名中57名(委任状を含む)の参列をいただき、執行部から提案されました7議案が審議され、全て原案どおり承認されました。

第1号議案 平成30年度事業報告について

第2号議案 平成30年度収支決算報告について

第3号議案 平成30年度監査報告について

第4号議案 小域福祉ネットワーク規約改正(案)について

第5号議案 令和元年度役員改選について

第6号議案 令和元年度活動方針及び活動計画(案)の議決について

第7号議案 令和元年度収支予算(案)の議決について
(含:運営協議会)

議決された活動計画は次の通りです。

- (1)広報紙(いきいきネット通信)の発行(総務局)
- (2)高齢者への見守り支援体制の推進(高齢者部会)
- (3)子どもの健全育成の推進(青少年部会)
- (4)防犯対策の推進(防犯部会)
- (5)運営協議会との連携強化
- (6)安心生活見守り支援運営委員会事業の推進
(見守り支援委員会)

ボランティアの皆さん(小手さん、小出さん、加瀬さん、高橋さん、山越さん)により、いきいきセンターの花壇の整備を行って頂いております。

ハーバリウム(植物標本)作り教室



平成30年度いきいきセンター東海・海上
運営協議会収支決算報告

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

収入金額	222,139円
支出金額	222,139円
差引残高	0円

収入の部

(単位：円)

科目	予算額	決算額	増減	備考
助成金	182,000	182,000	0	各町会からの助成金
使用料	3,000	5,150	2,150	いきいき広場使用料
雑収入	0	4	4	預金利子4
繰入金	0	34,985	34,985	
合計	185,000	222,139	37,139	

支出の部

科目	予算額	決算額	増減	備考
光熱費	120,000	105,201	△14,799	電気料金(3月～2月)分
会議費	6,000	5,309	△691	お茶代(園庭草刈り等)
備品費	10,000	100,000	90,000	カーテン代
消耗品費	34,000	6,737	△27,263	インクカートリッジ等
環境保全費	15,000	4,892	△10,108	簡易トイレ汲取料、
合計	185,000	222,139	37,139	

平成30年度修繕費積立金

(単位：円)

項目	修繕費積立金	備考
いきいきセンター東海・海上改修費残金	443,563	平成30年3月31日
繰出金(備品費へ充当)	△34,985	
合計	408,578	平成31年3月31日

高齢者見守りについて

高齢者部会長 鵜田信行

東海・海上小域福祉ネットワークでは、高齢者一人住まいの方に対し、見守り支援者9名が10名の方を対象に活動を行っております。

対象者10名の方々は比較的元気で、日常生活には異常が見られませんが、今後はこうした対象者が増加傾向にある事は間違いありません。

最近は核家族化が進行している最中、東海・海上地区では親子が同一敷地内に居住、或いは、通いで親の面倒を見るといった地域柄であり、「親が子に」背中をしっかりと見せていたに相違ないと確信します。

こうした絆は薄れがちではありますが、日頃から家族の会話を大事にしてほしいと思うところです。

東海・海上地区は、数年前から路線バスが廃止され、高齢者の方が病院やスーパーに出かける際、一番の不便さを感じている事と思います。

コミュニティバスなどを運行できるよう検討しておりますが、長いトンネルから抜け出せない状態がありますが、行政や専門家の方々と意見を交わしながら、早期に構築したいと考えております。

先般、台風15号襲来時、東海小学校の体育館が雨水侵入(風と雨が横から吹いたため)により、館内が水浸しになり学校の職員が総出でモップがけしたと聞いております。

この体育館は災害発生時には避難所と指定されている場所であることから、建物の構造検討を行政に依頼致しました。

高齢者見守り支援者の募集と現支援者のフォローアップ研修を開催致しますので、今後も協力お願い致します。

いきいき広場の事業活動について

運営協議会会長 秋葉 茂樹

去る9月の台風15号により被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

一日も早い復旧を願い、普段の生活に戻れるようお祈り申し上げます。また、地区民の皆様には、平素よりいきいきセンター東海・海上「いきいき広場」の事業活動にご支援・ご協力頂き、感謝申し上げます。

さて、今年度事業も始まり、去る7月8日(月)にハーバリウム(植物標本)作り教室を開催し、20名の参加を頂き、今関真理先生のご指導のもと、それぞれ違った個性のある作品が出来上がり、皆さんで完成品を手に持ち記念撮影を行いました。このハーバリウムは、近年母の日のプレゼント用としてお店で見かけるようになりました。

今後の日程は、10月には渡邊儀兵衛氏を講師としての「防犯教室～振り込め詐欺防止&撃退法」、12月に「ふるりの歴史講座」来年には9月に予定していた「地区対抗輪投げ大会」、2月には、「物づくり教室」を予定しておりますので、是非多くの皆様の参加をお願いいたします。

募集:いきいきセンターの花壇整備(花苗等の植替え、草取り等)のボランティアを募集しております。(年4~5回程度)ご協力頂ける方は下記までご連絡ください。

問合せ先:秋葉茂樹 25-0916

平成30年度収支決算報告を以下に記します。

平成30年度収支決算報告

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

収入金額	802,577 円
支出金額	462,970 円
差引残額	339,607 円
次年度繰越金	339,607 円

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	増 減	備 考
1 前年度繰越金	290,575	290,575	0	
2 助成金	512,000	512,000	0	
(1) 市原市助成金	200,000	200,000	0	
(2) 市原市社会福祉協議会助成金	40,000	40,000	0	
(3) 五井地区社会福祉協議会助成金	90,000	90,000	0	
(4) 東海地区町会長会助成金	159,000	159,000	0	13町会
(5) 海上地区町会長会助成金	23,000	23,000	0	7町会
3 雑収入	1	2	1	貯金利息
収入合計	802,576	802,577	1	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	増 減	備 考
1 運営費	5,000	35,344	30,344	
(1) 会議費	5,000	3,300	△ 1,700	お茶代
(2) その他	0	32,044	32,044	輪投げトロフィー
2 事務費	96,000	21,988	△ 74,012	
(1) 消耗品費	80,000	19,692	△ 60,308	インク コピー用紙
(2) 通信費	10,000	2,296	△ 7,704	葉書代
(3) 交際費	6,000	0	△ 6,000	
3 事業費	245,000	223,638	△ 21,362	
(1) 広報活動費	20,000	19,454	△ 546	広報紙印刷用紙代他
(2) 青少年部会活動費	5,000	3,290	△ 1,710	葉書代、羽根、パーゴマ
(3) 高齢者部会活動費	30,000	42,000	12,000	見守り訪問委員との意見交換会
(4) 環境部会活動費	30,000	0	△ 30,000	
(5) 防災部会活動費	30,000	28,894	△ 1,106	自主防災連絡協賛、通信費
(6) 地域福祉増進費	130,000	130,000	0	輪投げ大会、フラワー作り他
4 センター運営費	182,000	182,000	0	
5 研修費	30,000	0	△ 30,000	
支出計	558,000	462,970	△ 95,030	
6 予備費	244,576	339,607	95,031	
支出合計	802,576	802,577	1	

「青少年部会の活動方針」 青少年部会長 時田 雅夫

子どもの健全育成の推進、登下校の子どもたちの安全見守り体制への取り組みを実施するとともに児童との交流の場の推進をはかります。

具体的には、毎月1回登校時に各地区の拠点で挨拶、声掛け、交通指導などを行っています。また、子どもたちとのふれあいとして1月にはお正月の昔の遊びを予定しております。

今後も積極的に活動していきますので、皆様のご協力を宜しくお願いいたします。